

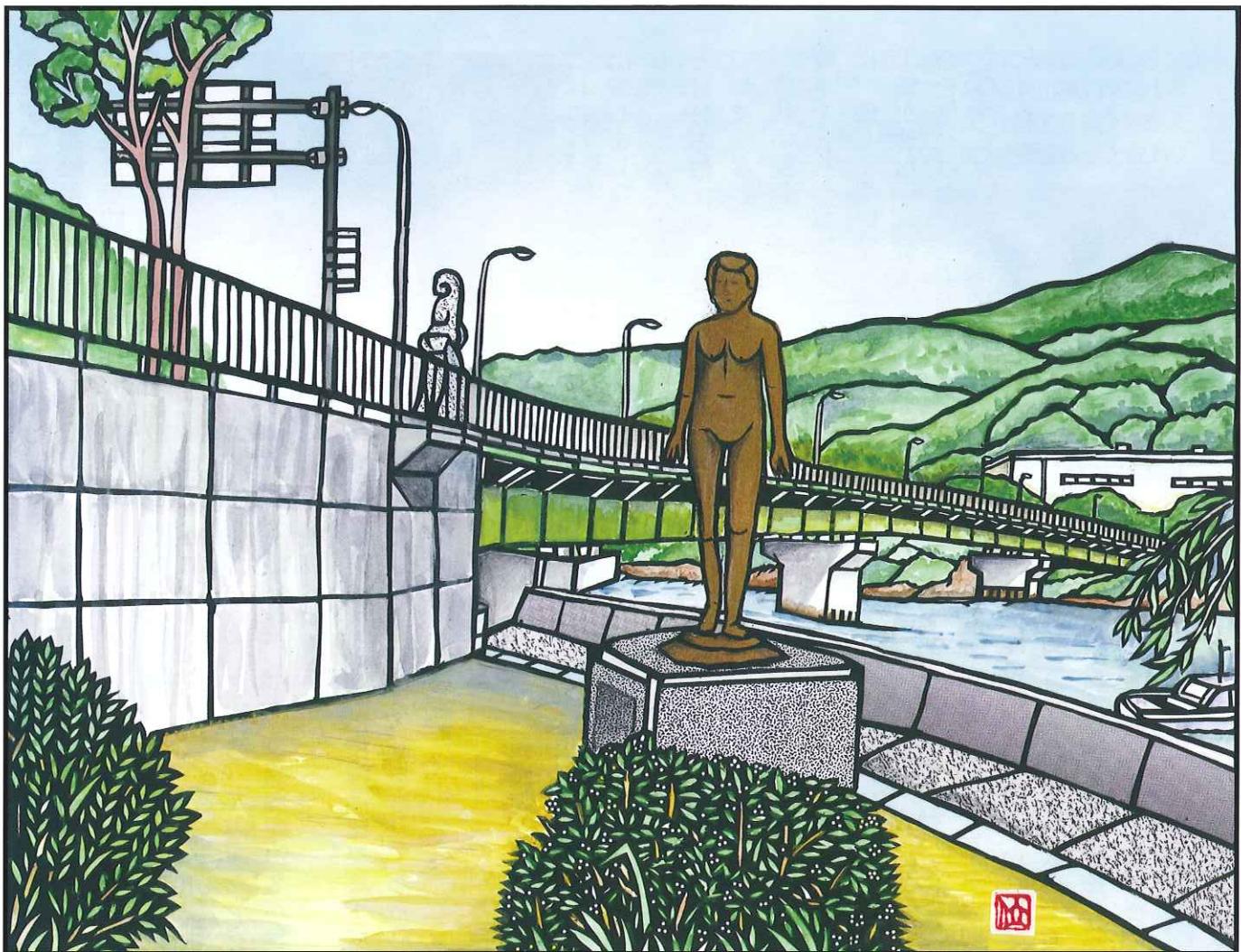
火祭

さん

相生・上郡

(公社)相生・上郡広域シルバー人材センター 相生市山手2丁目123番地

TEL 0791-22-4050 FAX 0791-23-3345

ホームページ <http://www.aioikamigori-sjc.or.jp>

剪画「相生大橋と乙女の像『愛』」大道 位久男氏 作

安全掲示板

1 高所作業時の安全対策

- ◆脚立・三角梯子使用時の足元の安全確認
- ◆安全帯の使用

2 交通安全意識の啓蒙

- ◆夕暮れ時の早めの点灯の励行
- ◆自転車走行時の安全確認の実施

主な内容

■総合 P2

- 安全適正就業講習会
介護事業月例研修会

■事務局便り P3~P7

- 相生地区懇談会
サークル(同好会)一覧
意識調査(アンケート)結果報告(P4~P5)
清掃ボランティア活動
ドライバーズ・スクール講習

■会員の広場 P7~P8

- 連載手記『春蘭に魅了されて』
作品紹介
会員の入退会状況



【安全適正就業講習会開催】

7月の「全国シルバー人材センター安全強化月間」に合わせ、7月20日(土)、相生市立総合福祉会館において相生・上郡地区会員88名が参加して「安全適正就業講習会」を開催しました。



市立総合福祉会館において相生・上郡地区会員88名が参加して「安全適正就業講習会」を開催しました。

開会にあたって、山本肇安全委員会委員長より、全国シルバー人材センターの昨年の事故件数とその内容についての報告と今後の安全就業への取り組みについての挨拶がありました。続いて、山田鉄仁安全推進員より本年度6月までの安全成績および事故の内容と原因を報告し、最後に作業場の環境を調査し、安全を確認のうえ作業にあたろうとの啓発がありました。

講演会では、「キヤラバン・メイト連絡協議会」

井口真宏氏から「認知症ってなんだろう?」と題した講義がありました。



まず、我が国、兵庫県内と西播磨市町の高齢化状況、認知症の症状および治療と予防について詳しく説明がありました。その後、寸劇があり、市町の高齢化状況、認知症の症状および治療と予防について詳しく説明がありました。その後、寸劇があり、市町の高齢化状況、認知症の症状および治療と予防について詳しく説明されました。その後、寸劇があり、市町の高齢化状況、認知症の症状および治療と予防について詳しく説明されました。寸劇の一場面



ナレーターの山本礼子氏

【介護月例研修会】

安西 静枝

8月28日(水)、相生市立看護学校で、二十年以上教師をされておられる講師は、看護学校の前田美恵子氏で、二十年以上教師をされておられるベテランの先生です。



講義が始まり、

「食べるこ

とが重要

であると

締めくく

られまし

との大切さ、排泄の大切さ、特に排便の時は色や形により病気を発見することができます。介助の姿勢は優しい言葉づかいと笑顔で相手の気持ちを和らげながら行うよう心掛けることが必要であるとのことでした。

次に、VTRによる「おむつ交換」では、局所の清潔を保つことが大切でその洗浄の仕方を見せていただきました。

VTRの後、男性と女性の排泄容器の説明とセッティングの仕方を学び、4～5人のグループに分かれ、そのうちの一人がモデルになつて女



参加さ

れたヘルパーさんも残暑の中、熱心に研修を受けられておりました。

大変お疲れ様でした。

性の模型を付けて「おむつ交換、清拭」をする実習に入りました。

人肌程のお湯を局所の上部から流し丁寧に洗浄し、清潔なタオルで処置をする。男性の場合も同じような動作で行います。実習の中で分からぬことは、先生が実践しながら丁寧に説明してくださり、参加者は和氣あいあいと実習が出来ました。

頂いた資料の中に『たかがおむつ交換、されどおむつ交換』と意味深い言葉があり、おむつ交換と“ないがしろ”に出来ません。技術も大切ですが、その中に優しい声掛け、思いやりの心も必要だと思います。

今回の充実した研修内容を生かして、これから仕事に役立てていきます。

事務局便り

『地区懇談会開催』

恒例の地区懇談会が、各地区の世話人さんが中心となり、7月12日（金）から8月24日（土）までの間12会場で開催されました。

この地区懇談会は、会員相互の意見により地域の活性化を図ると共に、会員さんから直接意見等を事務局が聞かせていただきシルバー運営に反映し、活力あるシルバーとすることが目的であります。



暑の中での開催で参加率は32.6%と少ない参加率となりました。懇談会は、初めて事務局からの報告として、新年度のシルバ

本年度の参加者は、16人で猛暑の中での開催で参加率は32.6%と少ないと少ないと率となりました。

地区的報告として、新年度のシルバ



現在、登録されているサークル（同好会）を紹介します。入会の要領など詳細は代表者、または世話人へ問い合わせて下さい。（敬称略）

◆カラオケ

代表者 大倉 幸之輔

連絡先 23-0281

◆ターゲット・バード・ゴルフ

代表者 松本 和真

連絡先 22-8850

◆AKゴルフクラブ

代表者 山本 肇

連絡先 22-6501

◆パソコン

代表者 上田 俊夫

連絡先 23-1710

◆みのり会(手芸)

代表者 岩崎 峰代

連絡先 22-4540

◆環境改善グループ

代表者 関根 正道

連絡先 22-2520

◆ハイキング

代表者 山崎 勇

連絡先 23-2376

※現在活動は休止中、H26年4月から再開します。

サークル紹介

介護のご相談はシルバーへ

働く意欲にあふれた会員が、学習会や研修会を重ね「やさしく、ていねいに」をモットーに暮らしのお手伝いをしています。お気軽にお電話ください。お伺いしてご相談に応じます。

**ヘルパー事務所 Tel 22-4611
(シルバーセンター事務所 22-4050)**



平成25年度安全成績

(平成25年4月1日～8月末)

	安全目標	結果
重篤災害件数	0件	0件
一般災害件数	5件以下	3件
休業日数	120日以下	43日
物損事故件数	3件以下	2件

安全は一声かける ゆとりから！

会員の意識調査結果

当シルバー人材センターでは、5月に全会員(相生 554名・上郡 99名・合計 653名)を対象にアンケートによる意識調査を実施致しました。その結果を下表のとおり報告いたします。

回収率：全体 42.6% (回答 278名)、相生 37.2% (回答 206名)、上郡 72.7% (回答 72名)

※ 上郡地区会員は、設問1～6までです。

【問1】シルバー人材センターの会員になって何年になりますか。(1年未満は切り上げ)

1年～3年 66人(23.8%)	13年～15年 23人(8.3%)	25年～27年 4人(1.4%)
4年～6年 74人(26.6%)	16年～18年 8人(2.9%)	28年以上 0人(0.0%)
7年～9年 44人(15.8%)	19年～21年 5人(1.8%)	無回答 4人(1.4%)
10年～12年 49人(17.6%)	22年～24年 1人(0.4%)	

【問2】シルバー人材センターでの仕事にどの程度満足していますか。

- ・非常に満足している 38人(13.7%)
- ・まあまあ満足している 147人(52.9%)
- ・どちらともいえない 61人(21.9%)
- ・あまり満足していない 13人(4.7%)
- ・まったく満足していない 4人(1.4%)
- ・無回答 15人(5.4%)

【問3】シルバー人材センターの仕事に関して① ②・③をどの程度満足していますか。

① 配分金

- ・非常に満足している 22人(7.9%)
- ・まあまあ満足している 79人(28.4%)
- ・どちらともいえない 99人(35.6%)
- ・あまり満足していない 41人(14.7%)
- ・まったく満足していない 11人(4.0%)
- ・無回答 26人(9.4%)

② 仕事仲間

- ・非常に満足している 33人(11.9%)
- ・まあまあ満足している 90人(32.4%)
- ・どちらともいえない 88人(31.6%)
- ・あまり満足していない 27人(9.7%)
- ・まったく満足していない 14人(5.0%)
- ・無回答 26人(9.4%)

③ 仕事時間・日数など

- ・非常に満足している 29人(10.4%)
- ・まあまあ満足している 99人(27.7%)
- ・どちらともいえない 95人(34.1%)
- ・あまり満足していない 33人(11.9%)
- ・まったく満足していない 21人(7.6%)
- ・無回答 23人(8.3%)

【問4】シルバー人材センターで行う仕事に何を求めるですか。(○は2つまで)

- ・収入を得たい 128人(27.1%)
- ・健康づくり 111人(23.5%)
- ・社会貢献したい 73人(15.5%)
- ・仲間づくり 72人(15.3%)
- ・仕事がしたい 87人(18.4%)
- ・無回答 1人(0.2%)

【問5】あなたはシルバー人材センターに入つて、どのような変化がありましたか。(○は3つまで)

- ・健康になった 67人(11.5%)
- ・生きがいを得られた 81人(13.8%)
- ・家計のやりくりが楽になった 74人(12.6%)
- ・友人ができた 134人(22.9%)
- ・地域の役にたつことができた 58人(10.0%)
- ・自分の知識や技能を生かすことができた 82人(14.0%)
- ・これまでより生き方や考え方の幅が広がった 85人(14.5%)
- ・無回答 4人(0.7%)

【問6】発注者側から休憩時間が長すぎるとといった苦情が時々届きましたが、何分ぐらいが妥当だと思いますか。(午前10時と午後3時の休憩)

- ・15分以内 149人(53.6%)
- ・20分以内 63人(22.6%)
- ・30分以内 23人(8.3%)
- ・無回答 43人(15.5%)



次の質問からは相生地区のみです。(206名)

【問7】入会説明会で入会後の就業に対しては「臨時的・短期的かつ軽易な仕事」おおむね週20時間1ヶ月約80時間と説明されておりますがその認識はありますか。

- ・説明を受け知っている 100人(48.5%)
- ・聞いたが忘れている 65人(31.6%)
- ・知らない 32人(15.5%)
- ・無回答 9人(4.4%)

【問8】平成24年4月から平成25年3月までの1年間にシルバー人材センターで計画したボランティア活動に参加しましたか。

- ・よく参加した 38人(18.5%)
- ・時々参加した 67人(32.5%)
- ・参加していない 101人(49.0%)
- ・無回答 0人(0.0%)

【問9】シルバー人材センターには、同好会がありますが知っていますか。

- ・知っている 130人(63.1%)
- ・知っているがどんな同好会があるか知らない 45人(21.8%)
- ・知らない 29人(14.1%)
- ・無回答 2人(1.0%)

【問10】現在、あなたの健康状態は如何ですか。

- ・よい 41人(19.9%)
- ・まあまあよい 62人(30.1%)
- ・ふつう 86人(41.7%)
- ・あまりよくない 13人(6.4%)
- ・よくない 4人(1.9%)
- ・無回答 0人(0.0%)

【問11】あなたは定期的に健康診断を受けていますか。

- ・受けている 184人(89.3%)
- ・受けていない 22人(10.7%)
- ・無回答 0人(0.0%)

【問12】昨年(平成24年1月1日から平成24年12月31日)は、あなた自身が医療機関にかかりましたことがありますか。

- ・あった 177人(85.9%)
- ・なかつた 28人(13.6%)
- ・無回答 1人(0.5%)

【問12-1】(【問12】で「1 あった」と回答した方)昨年1年間(平成24年1月1日から平成24年12月31日)では、あなた自身が医療機関に支払った医療費はおよそどれくらいになりましたか。

- ・1万円未満 31人(17.6%)
- ・1万円から5万円未満 65人(36.7%)
- ・5万円から10万円未満 53人(29.9%)
- ・10万円以上 22人(12.4%)
- ・支払ったがよくわからない 5人(2.8%)
- ・無回答 1人(0.6%)

【問13】シルバー人材センター以外、自宅において心と体の健康保持を考え趣味の会等に参加していますか。

- ・している 100人(48.5%)
- ・何もしていない 105人(51.0%)
- ・無回答 1人(0.5%)

【問14】4か月に1回シルバー会報「燐」は読んでいますか。

- ・毎号読む 134人(65.0%)
- ・ときどき読む 63人(30.6%)
- ・ほとんど読まない 8人(3.9%)
- ・無回答 1人(0.5%)

【問15】あなたの性別を教えてください。

- ・男性 3人(1.4%)
- ・女性 84人(40.8%)

【問16】あなたの年代を教えてください。

- ・60才未満 3人(1.4%)
- ・60才代 84人(40.8%)
- ・70才代 112人(54.4%)
- ・80才以上 7人(3.4%)

※主な意見・要望(抜粋)

- ① 就業機会に関する事：年間を通じて就業の機会が少ない。資格がある人の有効利用を願いたい。
- ② 就業紹介に関する事：草刈機の講習を受けたが、草刈の仕事が一度もない。
- ③ 会員に関する事；シルバーに入会すれば、必ず仕事を与えられると考えの人が多くある。入会時「臨・短・軽」をよく理解するよう説明してほしい。
- ④ 求人情報があれば、掲示などの方法をしてはどうか。

《第二回ボランティア活動報告》

強や運動に思いつきり活動してくれることでしよう。

『相生シルバー・ドライバーズ・スクール実施』

9月29日(日)、相生警察署から当シルバーセンターに「相生シルバー・ドライバーズ・スクール」への参加要請がありました。場所は相生自動車教習所において実施されました。

当シルバーセンターでは相生・上郡地区からそれぞれ10名の合計20名の会員に参加していただきました。

始めは屋内の講義で、交通課長から交通事故の実態説明があり、シルバー世代の交通事故が増加の傾向にあるとのこと。自動車・自転車の運転に際しては交通ルールの遵守と確認が大切であることを話されました。

そして、DVDによる「一秒のミス、心のミス」と題してちょっととした気の緩みによって事故が発生することを学びました。

屋外講習

では、衝突時の衝撃の体験を行い、わずかな速度でも衝撃の大きさに驚きの声があがりました。

この像の前方に「河本敏夫」先生の銅像があります。

私は、二体の像は相生の歴史と美術を象徴するものと思います。

「道の駅」白龍城に隠れた感がありますが、一度見ていただけだと思います。



今日は、青葉台小は耐震工事、中央小は雨天順延のためシルバー会員だけで作業を行いました。

その他の小学校では、学校の職員、児童、PTAの皆さん達と一緒になつて残暑厳しい中、汗を流しながら奮闘して頂きました。

草を刈る人、樹木を剪定する人、それを集めて集積場に運ぶ人と役割をこなし、作業は無事終了しました。

児童達は、美しくなった学校で勉

自動車運転時の基本



実車を走行させ運転の基本を学びました。

一人ひとり

車の要領などの注意事項の説明の後、自動車教習所の指導員が同乗し、

車の要領などの注意事項の説明の後、自動車教習所の指導員が同乗し、

車の要領などの注意事項の説明の後、自動車教習所の指導員が同乗し、

《相生地区》

相生地区では、8月18日(日)から9月14日(土)にかけて市内6小学校(那波小

『上郡地区』

7月5日(金)、17時から上郡地区会員21名が参加して、上郡第三庁舎周辺の草刈、清掃作業を行いました。

当周辺は、福祉事業やイベント関係の中心地でもあり、町民、町外を問わず多くの人々が集まる所です。



当日は猛暑のなか、会員の皆さん方が汗を流しながら奮闘して頂きました。来店して下さる人たちが気持ちよく過ごすことができるかもしれません。

参加された方々には本当にご苦労様でした。

「表紙のことば」

相生大橋と乙女の像「愛」

大橋の袂に乙女のブロンズ像が建っているのをご存知でしょうか。この「愛」の像は相生の彫刻家「堀端 務」さんの力作です。

この像の前方に「河本敏夫」先生の銅像があります。私は、二体の像は相生の歴史と美術を象徴するものと思います。

「道の駅」白龍城に隠れた感がありますが、一度見ていただけだと思います。

「もみじまつり」へ出かけよう

11月10日(日)に恒例の相生市主催の「羅漢の里もみじまつり」の開催が予定されています。

昨年は土砂降りの雨に見舞われ人の出足も例年より少なかつたようでしたが、今年は、絶好の行楽日和になることを願いたいものです。

幼稚園児、小学生児童、そして各種団体、個人が丹精込めて作り上げた「かがし」が沿道に立ち並び来場者を迎えてくれることでしょう。

シルバーセンターでは昨年同様、「ちりめんじやこ」「焼き芋」の販売を予定しております。

担当者は連日準備に奔走しております。

また、環境改善グループが作つた「EM石鹼」のほか、「EMばかり肥料」の展示も行います。

この肥料を

花壇や家庭菜

園で試してみては如何でしょうか。

ご家族お揃いで羅漢の里でお過ごし下さい。(写真は昨年のメイン会場)

**会員の広場****春蘭に魅了されて****「第一回・春蘭との出会い」**

中村 静雄



定年退職当初の一年間は自由な

日々を過ごしていました。

ある日、

自宅の松の木の剪定をして

いると、近

所の庭木の剪定に来られていた人から『庭木の剪定の仕事もあるからシルバーの会員になってみないか』と入会を勧められました。

早速、入会説明会を聞いて、事務所で入会手続きをしました。

最初は、先輩に付いて剪定作業をしておりました

て数人の会員が、今は独立して

庭木の剪定に来られています。

この会員と一緒に剪定作業を行って14年にな



ります。
ところ

で、私は、
盆栽、山野草、魚釣り

(メバル

筋)、そして、カラオケと多くの趣味を持っていますが

特に、蘭の

花の栽培

が、何とも言えないほど

不思議な感動

を感じています。

蘭の花といつても、種類も多く、

また、咲き方も多様な花です。

始めの頃は、エビネ、ウチヨウランに夢中になつて友人と野山を歩き採取してきました。

今では春蘭に魅力を感じて栽培を始めて20年近くになりますが、その出会いは初めての展覧会で目にした何とも言えないほどの不思議な感動を覚えました。

「この花が耳にした春蘭なのか」新鮮ではあるが、何か頼りなさそうな細い葉の内側から何とも言えない曲線美と輝き、真っ赤な花や濃黄色の花など力強さをみなぎらせて咲く

姿に強い印象を覚えました。

春蘭は日本春蘭をはじめ、中国春蘭、韓国春蘭などがあり、今では四百鉢程

の春蘭を栽培しています。

(次号につづく)

全シ協「月刊誌」に掲載される

当シルバーセンターの会報、第91号から三回シリーズで掲載してきました、米村和繁さんの「昆虫採集記」が全シ協発行の月刊誌「月刊シルバー人材センター」8月号の「わがセンターここに人あり」の欄に掲載されました。



韓国春蘭・錦山

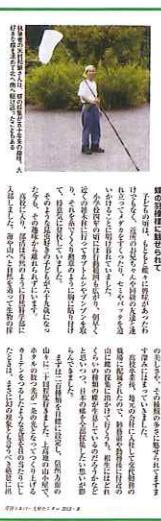
わがセンターここに人あり

蝶が大好き私の昆虫採集記
木村和繁(60歳)
相生市人材センター上級シルバー人材センター(会員)

わがセンターここに人あり

蝶が大好き私の昆虫採集記
木村和繁(60歳)
相生市人材センター上級シルバー人材センター(会員)

写真:木村和繁さん





押絵（童子）
山田 弘子さん

作品紹介



竹細工
坂本 逸志さん

会員の入退会状況

(平成25年5月1日～平成25年8月31日)

【新入会員】

相生18名・上郡 7名 合計25名（敬称略）

相生地区	孝橋 貞子	藪田 洋一	野夫井順一	平田 順子	餅田 博子	長谷川健三
	塙本 邦雄	勝原 晓美	西角 義一	苑田 幸信	井上 豊美	菊地美代子
	中津 正志	中原 玉子	田中千鶴子	炭崎 勝	中野ひろ子	萩原 敏樹
上郡地区	平井 守	鎌島 愛子	向川 昌彦	高橋 忠雄	松本 清	内波みどり
	白岩 和子					

【退会会員】

相生16名・上郡 6名 合計22名（敬称略）

相生地区	南部タネヨ	西崎 正幸	山田 修	寺田 正昭	上口千鶴子	濱塙正二郎
	一村 忠昭	三浦 英造	黒田 鈴世	山根 聖	道下勢津子	藤井 光子
	浜田 賢治	植月 慎	高橋さと子	木挽トモ子		
上郡地区	東雲ケイコ	春江 恭一	中井久美子	水谷 功	山本 道雄	坂本 孝子

【在籍会員数（人）】

相生地区	上郡地区	全 体		会員合計
		男 性	女 性	
558	100	524	134	658

編集後記

知人から「うちの家内は、沈む夕日を拝み“今日一日有難うございました”と手を合わせている」と言われました。「今年一年が、よい年でありますように」と初日の出を拝む人は多いが。沈む夕日に感謝もあるんですね。「私たちの暮らしは、自然の恵みに感謝しなければ」と教わりました。

私たちは、多くの人達や物の支えによって成り立っています。当たり前のことと気付かなかつた事も「有難いなあ」と感謝できる人になりたいものです。

【新編集委員紹介】10月から三住浩文さんの後任に、森川順天さんが加わりました。さらに皆様に親しまれる会報作りに取り組みますので、皆様のご協力をお願いします。

編集委員発行（有田・浦川・濱中・松本・森川）